

サステナブルな保育事業に向けて経営強化改善をコンサル・プランニングします

社会科学研究科経営専門職(医療介護マネジメント) 井出 健二郎

キーワード 保育事業、子ども子育て、経営強化、経営改善、決算書、経営分析**研究概要**

福祉は、高齢者福祉・障害福祉そして児童福祉と分化されます。その中の児童福祉、いわゆる保育(事業)にターゲットをあてています。ご承知のように、「子ども家庭庁」の発足もうけて、子ども子育て施策・事業を独り立ちさせて、将来展望を構築する時期に来ています。

保育園・認定こども園・保育所などで保育事業が展開されています。また、それら施設を運営する主体は社会福祉法人をはじめとして、いわゆる株式会社そしてNPO法人などさまざまです。

保育事業がサステナブル(sustainable)に継続していく(going concern)のに、やはりそれなりの経営の仕方・やり方があります。採算のとれない施設・主体にはその経営を強化すること、経営を改善することが求められます。

とくに、お金の観点にこだわって、どうしたらいいのか、その施設・主体の方と一緒に議論して考えていく、場合によってはコンサルティンシ、事業をプランニングする。社会貢献を目指した研究を行っております。

アピールポイント

- ・子ども子育てに関するさまざまな調査事業を評価しております。
- ・保育園・保育所を経営する方やそうした職場で働くマネジャーの方と経営改善の実践があります。
- ・リーダー保育士さんの初任者研修としての講師経験が豊富にあります。

応用分野

基本的には、おカネに関する観点から決算書の読み方やいわゆる経営分析などを行っています。よって、幼稚分野なら幼稚園の方、介護分野であれば介護事業者の方、医療系であれば医療機関の方というように幅広くカバーできます。